

# 瑞雲

ずいうん

第78号 平成15年1月24日

瑞雲：めでたいしるしの雲の意

## 厄=役を受けて、新しい世界に挑戦してみよう!

### ごあいさつ

新年、明けましておめでとうございます。旧年中、皆様方には何かと大変お世話になり、心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、新しい年を迎え、何か明るい兆しが見えないものかと考え、良い方向性になるのをしつつ期待してしまいます。まだまだ、鉄鋼界をとりまく経済は大変厳しい状況の真っ只中ではないかと感じております。昨年は会長という大役を仰せつかり、無我夢中でひとつひとつ事業をこなして行くのに背一杯で、私なりに頑張ってきました。今、振り返って見れば、バタバタした1年であったような気も致します。また、本当に色々と考えさせられた年でもありました。その役も、もう残すところあとわずかです。まだまだ、「頑張らなくちゃ」という気持ちで今年も頑張ります。

すみませんが書いているうちに「大役」という言葉で思い出して、ちょっと余談になりますが、私が今、「大厄」中ですので「大厄」=「大役」と言葉で、ご存知でしょうか。「厄年」は本来「役年」ということだったのを…厄年になれば多くの方が厄除けの祈願や、札やお守りを求めたりします。ある一説によると厄年の本来の意味はこうです…厄年、42歳(数え年)と云えば、社会の中で中堅として最も働き盛りの年代です。昔は村が生活の場であったわけですから、村落共同体内には数々の役があるわけです。当然、そのような役は年長者から次の世代に引き継がれてきました。40も過ぎると青年期を経て壮年期に向かう頃で、生活においても子供もある程度成長し、正に今後の時代を担うべく期待される年代となるわけで、当然村落内の「諸役」も中堅の年代の者の所にも回ってきます。役が回って来た方にして見れば、重要な役が回ってくれば来るほど、集団内で信頼されていると言う証拠ですから、「何とか立派に務め上げなければ」と決意を新に持つわけです。「神様、何とか無事にこの大役をつつがなく務められますように…」と神仏に祈願をして、「役が無事に成し遂げられるように災難や病気を私から遠ざけて下さい」と言うのが本来の意味であったようです。

「厄年」=「役年」と考えるならば、今の厄除け祈願は少し趣旨がおかしいような気もします。昔は「大役を健康で災いなくや



直方鉄工青年会  
第38代会長

澁谷昌樹

り遂げられるように…」と願ったことが、今では「大役」の部分が抜けてしまっている。結局自分自身の為だけに祈っている。そんな気がします。厄払い以外に関してもですが、常に「自分の為だけ」祈っている人を多く見かけます。本当にそのような祈りの仕方を通じるものなのか考えさせられます。

ひとつ皆様へ、いろいろな役が回って来ると思いますが、それを「受けるか受けないか」で皆様悩まれると思います。しかし、悩むのは受けられる状態がそこにあるから悩むのであって、もし本当に受けられないのであれば、悩まずに断るかも…まずは悩んだときは受ける方向で考え、その障害を取り除く方向で動いた方が案外スムーズに行くものです。皆様、少しは冒険して、いろいろな役を受けてみませんか。もしかして、新しい世界が…。最後に「厄除け祈願」=「役除け祈願」と考えれば、いろいろな役から逃れるための祈願にならないように…。どうぞ、今年もよろしくお願ひ致します。

## ごあいさつ

### 事務局長 高原 武彦

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は会員の皆様、並びに関係各位の皆様のご協力、誠に有り難う御座いました。

昨年を振り返って見ると、入会してまだ5年目で31歳の若輩者が事務局長という大役を頂きましたが、澁谷会長以下先輩方のご指導のおかげで今日までなんとか務めることが出来ました。改めて御礼申し上げます。

本年度開始当初この大役をどの様に務めさせて頂いたらいい物か非常に迷いましたが、今は私なりに事務局長という立場は、常に会長の意向を把握しスムーズな会運営に努めて行かなければならないと思っています。

そして今年の抱負は、残り3ヶ月間ではありますが、事務局長という役職を微力ながら会員皆様そして自分の成長の為に楽しみながら頑張りたいと思いますので、会員皆様、諸先輩方並びに関係各位の皆様の御支援を賜りたく宜しく御願ひ申し上げます。



### 総務委員会 委員長 浅田 晋右

新年明けましておめでとうございます。本年も何卒宜しくお願い致します。

さて、振り返れば一年間も重い話題、明るい話題、様々な出来事がありました。経済状況の更なる悪化、北朝鮮拉致問題、ワールドカップ初勝利、多摩川のタマちゃん、ボブサップ格闘界乱戦…etc。我が直方鉄工青年会でも何かと続く暗い話題の中、近年にない人数の新入会員が入会しました。会員減少や不景気の煽りで活気不足気味な傾向にある青年会にとって、新たな活性剤、潤滑剤となってくれる事と思います。何かと暗い話題しか上がらないこの不景気の真っ只中、何とか青年会事業等の活動中だけでも以前の様な活気や笑顔で満ちた雰囲気を取り戻し、それが会社に注ぐ動力の源になれる様、これからも会員全員で青年会活動を頑張っていきたいと思います。今後も特別会員諸先輩方には更なる御指導御鞭撻の程、何卒、宜しくお願い致します。



### 経営・厚生委員会 委員長 石松 慶裕

明けましておめでとうございます。経営・厚生委員会委員長石松慶裕と申します。この十四年度で入会三年目となり、初めて委員長を務めさせて頂きました。委員長としてこの一年間は大変長く感じましたが、その分充実したものになったと思います。新年を迎え、もうすぐ新しい会長のもと新年度へと向うわけですが、残り少ない今年度のラストスパートと同時に、次への助走となるよう気を引き締めて臨んでいこうと思っています。新入会員も入り、より一層賑やかで活発な会になるよう微力を尽くして頑張ります。

最後になりましたが、この一年間の皆様のご協力と、ご声援に心より感謝致します。ありがとうございました。



### 広報委員会 委員長 黒岩 義泰

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。平成14年度、澁谷会長、新体制の下入会以来初めて委員長の役職を頂きました。私自身、委員長とは、大変忙しいというイメージがあり、会社と委員長の仕事を両立できず、1年間皆様にご迷惑をかける事になるのではと思っていましたが、委員長の役職を頂いた以上、青年会会員として恥じぬように努力し、私自身の向上に努めていかなければと思ってやって参りました。

平成14年度、広報委員会の活動を振り返ってみますと、まず第一に広報誌「瑞雲」は、大変歴史が有り青年会の活動や、情報を認識して頂くための物を製作することを自覚し、努力して参りました。そして、5月・会員交流事業、9月・家族対象事業を行って来ました。この事業は参加者も多く、委員会活動方針として「多くの会員の参加」を考えていたので、満足のいく事業が出来たと思っています。これも偏に、澁谷会長はじめ、担当副会長の桑原副会長、広報委員会のメンバーの方々のご指導、ご協力により成功したものだと思います。また、新年度を迎える時期にこれまたことを、深く感謝しております。そして、広報委員会としまして3月の事業を残すのみとなりました。この事業は、鉄工青年会としても14年度最後の事業となりますので、広報委員会一同が丸となって、最後まで、全力を尽くしていきたいと思っています。

最後になりますが瑞雲78号の製作にあたりご協力下さいました方々に、心よりお礼申し上げます。



## 新入会員紹介

### 高倉鉄工株式会社 高倉章史

新年明けましておめでとうございます。新入会員の高倉です。

私は大学を卒業と同時に大阪の鑄造工場で3年間、現場での修行を積み、それを終えて今年4月に地元に帰ってきました。高倉鉄工に入社しましたが、直方の鉄工関係の方々と知り合いがなく、鉄工関係の情報交換の場があればいいなと思っていたところ、先輩から声を掛けていただき入会することになりました。

この半年間は、自分なりに一生懸命頑張ってきましたが、なにせ初めての経験ばかりで戸惑うこともあり、また楽しいこともたくさんありました。

今年は昨年以上に一生懸命頑張って色々な事を学び吸収していこうと思いますので、先輩諸氏のご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いします。



### 直方精機株式会社 藤永勝巳

皆様、初めまして藤永勝巳です。この度、歴史ある直方鉄工青年会に入会を許していただき、誠にありがとうございました。精一杯勉強し皆様方との親睦を深めさせていただければ幸いです。

簡単に自己紹介をさせていただきますと、現在、直方精機(株)に在職し企業経営について修行中でございます。これからの企業の姿、進むべき方向を模索しております。現場から、また、色々な角度から業種からの意見を参考に自分なりに実践しておるところでございます。

あと、10年もすれば私たちの年代が企業も、地域も担う事は確かでその為にいま、多くの経験をしなければと感じております。とか、なんとか真面目なことを書きましたが、本当は私、独身でありまして、飲みにいける友達を探しにきたのが本当です。いろいろ、遊びながら教えてください、お願いします。



### 株式会社九酸 有吉慶祐



このたびは、直方鉄工青年会に入会させていただき誠にありがとうございます。

私ども(株)九酸は産業用・医療用を中心に各種高圧ガス・関連資材を取り扱わせていただいております。また、私は3年前まで東京の不動産会社に勤め、直方に帰って参りました。

まだまだ足りないことばかりですが、何か向上できる自分でありたいと考えています。どうかご指導いただけますようよろしくお願い申し上げます。



# 平成14年度 青年会活動ダイジェスト



■4月/通常総会 懇親会  
万歳三唱



■6月/韓国・釜山研修旅行  
参加者集合!



■9月/家族対象  
九州民芸村にて物作りの体験を行い、会員と家族の方と楽しい一時を過ごした。



■11月/のおがた産業祭り2002  
鉄工製品が出来る過程をビデオ放映し、子供達には貯金箱を組み立ててもらった。



■11月/中央会青年部福岡県大会参加  
福岡市庁舎前にて小学生以下の子供達に働く事を体験してもらった。



■12月/セミナー  
株ハースコーポレーション九州支部代表宇紀子様を講師に迎え「健康づくり」をテーマに講演を行った。

直方鉄工青年会

福岡県直方市大字植木1245-2(ADOX福岡直方鉄工協同組合内)

発行人 直方鉄工青年会広報委員会

発行責任者 委員長 黒岩 義 泰

印刷 株ワールドプリンティング Tel.0948-25-5557